

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I～IV）

(I) 労働時間					
前年度（ 4 年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	30,971	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	7,695	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4.025	時間
(II) 生産活動					
会計期間（ 7 月 ～ 6 月 ）					
前々年度（ 令和 3 年度 ）					
生産活動収入から経費を除いた額	5,834,337	円	利用者に支払った資金総額	27,121,084	円
			収支	▲ 21,286,747	円
前年度（ 令和 4 年度 ）					
生産活動収入から経費を除いた額	6,246,853	円	利用者に支払った資金総額	27,008,907	円
			収支	▲ 20,762,054	円
(III) 多様な働き方					
前年度（4年度）における実績（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）					
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律	
◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数	1 名	◎職員として登用した人数	0 名	◎在宅勤務を行った人数	0 名
※取得を進めた免許等：日商簿記検定 3 級		◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している	<input type="checkbox"/>	※実施した期間： 月 日 ～ 月 日	
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	<input type="checkbox"/>	◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	<input type="checkbox"/>	就業時間（在宅勤務）： 時 分 ～ 時 分	
◎資格取得の為、優先的な休暇取得		※登録した日		職務内容：	
制度の活用内容：		勤務形態： 年 月 日			
		就業時間： 時 分 ～ 時 分			
		職務内容：			
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
◎フレックスタイム制を活用した人数	0 名	◎短時間勤務に従事した人数	0 名	◎時差出勤制度を活用した人数	34 名
※実施した期間： 月 日 ～ 月 日		※実施した期間： 月 日 ～ 月 日		※実施した期間：R4 4 月 1 日 ～ R5 3 月 31 日	
就業時間（コアタイム）： 時 分 ～ 時 分		就業時間（短時間）： 時 分 ～ 時 分		就業時間（早出の場合）： 8 時 45 分 ～ 14 時 00 分	
職務内容：		職務内容：		就業時間（遅出の場合）：	
				職務内容：施設外就労	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
◎時間単位取得を活用した人数	0 名	◎傷病休暇等を取得した人数	5 名		
◎計画的付与制度を活用した人数	12 名	※取得した内容：白内障手術の為			
※取得した制度：有給休暇の時間単位取得 <input type="checkbox"/>		取得した期間：R4 年 9 月 10 日 ～ 10 月 11 日			
計画的付与制度 <input checked="" type="checkbox"/>		就業時間： 9 時 00 分 ～ 14 時 00 分			
取得した期間：8 月 20 日 9 月 17 日 9 月 20 日		職務内容： 軽作業			
取得日数・時間 3 日 0 時間					
(※) 当該制度等を活用した任意の 1 名の実績を記載					
(IV) 支援力向上					
前年度（4年度）における実績（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
◎研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>	◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	0 回	◎先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎研修実施回数 外部 1 回/内部 1 回		◎研修、学会等名		◎他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input type="checkbox"/>
対象職員数 9 人		実施日 月 日		◎先進的事業者名 株式会社きくや	
うち研修受講者数 5 人		※学会誌等名		実施日/参加者数 R5 年 3 月 3 日 2 人	
※研修名 (法人内) 虐待防止・身体拘束適正化研修		掲載日 月 日		※【厚生労働大臣表彰】障害者雇用優良事業所受賞企業	
研修講師 基幹相談支援センター秋葉 橋川 結実 様		発表テーマ			
実施日・受講者数 R5 年 3 月 25 日 12 人					
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
◎販路拡大の商談会等への参加回数	1 回	◎職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>	◎ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
※商談会等名 第191回 仕事のバンバンプラザ		◎当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>	◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
主催者名 守成クラブ新潟		人事評価制度の制定日 H30 年 2 月 1 日		※配置期間	
日時 R5 年 2 月 14 日 (火)		人事評価制度の対象職員数 8 名		就業時間	
内容 名刺交換・商談		うち昇給・昇格を行った者 8 名		職務内容	
		当該人事評価制度の周知方法 入社後、人事評価時に説明をする(就業規則に記載有、評価シートを使用し、面談をする)			
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>	◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>		
※評価を受けた日 月 日		※認証を受けた日 月 日			
第三者評価機関		規格等の内容			
(※) 実績のうち 1 事例を記載					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。
必要に応じて行を増やす等、